

# 細胞制御学分野

## 論文

### A 欧文

#### A-a

1. Cheng R, Takeda K, Naguro I, Hatta T, Iemura S, Natsume T, Ichijo H, Hattori K:  $\beta$ -TrCP-dependent degradation of ASK1 suppresses the induction of the apoptotic response by oxidative stress. *Biochim Biophys Acta Gen Subj* 1862: 2271-2280, 2018 (IF: 3.679)

#### A-e

1. Honda S, Hidaka A, Nishikawa M, Noda T, Takeda K: Exploration of pro-inflammatory death of macrophages using small compounds. *Australia-Japan Meeting on Cell Death (Tokyo): Abstract pp.53 (Poster #21)*, 2018
2. Takeda K: Mechanisms linking mitochondrial stress sensing to cellular response. *Workshop on Frontiers in Phosphatase Research and Drug Discovery (Tokyo): Abstract pp.22 (S1-04)*, 2018

### B 邦文

#### B-b

1. 田中義正, 本田詩乃, 日高 葵, 西川 恵, 武田弘資: アカデミア創薬: 海洋微生物抽出物ライブラリー. *アグリバイオ* 2 (10): 999-1008, 2018

#### B-e

1. 本田詩乃, 日高 葵, 西川 恵, 武田弘資: 低分子化合物で探るマクロファージの炎症誘導性細胞死の機構. *日本薬学会第 138 年会 Web 要旨集 S16-3*
2. 谷村 進, 中邨翔太, 田川克希, 酒井康介, 福田香凜, 武田弘資: ERK シグナルによる細胞運動制御を担う SH3P2-Myosin1E 複合体. *日本薬学会第 138 年会 Web 要旨集 S40-4*
3. 中邨翔太, 増 律子, 酒井康介, 福田香凜, 武田弘資, 谷村 進: Myosin1E の細胞質アンカータンパク質 SH3P2 は破骨細胞の分化を制御する. *平成 30 年度日本生化学会九州支部例会 プログラム・講演要旨集 pp.47 (O13)*, 2018
4. 山口文音, 石川 颯, 横関雅史, 堀川幸一郎, 柴田健太郎, 谷村 進, 武田弘資: ミトコンドリア局在プロテインホスファターゼ PGAM5 による核タンパク質のリン酸化制御. *第 17 回次世代を担う若手ファーマ・バイオフィォーラム 2018 要旨集 pp.33 (1A15)*, 2018
5. 石川 颯, 山口文音, 横関雅史, 柴田健太郎, 堀川幸一郎, 谷村 進, 武田弘資: ミトコンドリア局在プロテインホスファターゼ PGAM5 によるマイトファジーの制御. *第 91 回日本生化学会大会 Web 要旨集 2T14e*, 2018
6. 武田弘資: ミトコンドリアのストレス感知と細胞応答をつなぐ機構. *第 91 回 日本生化学会大会 Web 要旨集 3S05a*, 2018
7. 谷村 進, 武田弘資: 1 型ミオシン myosin 1E と細胞膜変形タンパク質 SNX9 の相互作用を介した細胞運動制御. *第 77 回日本癌学会学術総会 Web 要旨集 P-2137*, 2018
8. 日高 葵, 本田詩乃, 西川 恵, 野田拓磨, 武田弘資: パイロトーシス抑制化合物の探索を目的としたハイスループットスクリーニング系の構築. *第 35 回日本薬学会九州支部大会 講演要旨集 pp.102 (2-b-11)*, 2018
9. 福田香凜, 酒井康介, 中邨翔太, 武田弘資, 谷村 進: 細胞運動阻害タンパク質 SH3P2 の新規結合分子の探索. *第 35 回日本薬学会九州支部大会 講演要旨集 pp.103 (2-b-12)*, 2018
10. 亀山由佳, 蛭原燦雄, 横関雅史, 野田拓磨, 谷村 進, 武田弘資: P2X7 を介した細胞外 ATP シグナルによるミトコンドリア内カルシウムの制御. *第 18 回 日本ミトコンドリア学会年会 プログラム・抄録集 pp.42 (O-18)*, 2018
11. 山口文音, 石川 颯, 横関雅史, 堀川幸一郎, 柴田健太郎, 谷村 進, 武田弘資: ミトコンドリア局在プロテインホスファターゼ PGAM5 による核タンパク質のリン酸化制御. *第 18 回 日本ミトコンドリア学会年会 プログラム・抄録集 pp.52 (O-36)*, 2018

## 学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	1	1	0	3	8

## 社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
武田弘資・教授	評議員	日本生化学会
武田弘資・教授	評議員	日本生化学会九州支部
武田弘資・教授	評議員	日本癌学会
武田弘資・教授	評議員	口腔病学会
武田弘資・教授	Editor	Journal of Biochemistry
武田弘資・教授	Editorial board member	Journal of Oral Biosciences
武田弘資・教授	Editorial board member	Scientific Reports
武田弘資・教授	世話人	日本プロテインホスファターゼ研究会

## 競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
武田弘資・教授	日本学術振興会	代表	新学術領域研究「ダイニングコード～細胞死を起点とする生体制御ネットワークの解明」(公募研究) 低分子化合物で探るマクロファージの炎症誘導性細胞死の機構
武田弘資・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的研究(萌芽) 炎症制御におけるミトコンドリアの新規機能の解明
武田弘資・教授	日本医療研究開発機構	代表	医療研究開発推進事業費補助金(創薬等ライフサイエンス研究支援基盤事業) 実践創薬ナレッジとイノベーションで拓くリード創出(新興・再興感染症および放射線障害創薬を中心とする HTS 支援と高度化)
武田弘資・教授	長崎大学	代表	第三期重点研究課題 感染症・放射線障害を中心とするアカデミア創薬の基盤構築と推進
谷村 進・ 准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) Myosin1Eを核としたタンパク質複合体による細胞運動制御機構の解明

## その他

### 非常勤講師

氏名・職	職(担当科目)	関係機関名
武田弘資・教授	非常勤講師(医薬品安全性学)	東京大学薬学部

### ○特筆すべき事項

- ① 第17回次世代を担う若手ファーマ・バイオフィオーラム 優秀発表賞受賞：  
山口 文音、石川 颯、横関 雅史、堀川 幸一郎、柴田 健太郎、谷村 進、武田 弘資：ミトコンドリア局在プロテインホスファターゼ PGAM5 による核タンパク質のリン酸化制御。第17回次世代を担う若手ファーマ・バイオフィオーラム 2018 (2018年9月1日、熊本)
- ② 第18回 日本ミトコンドリア学会年会 優秀発表賞受賞：  
山口 文音、石川 颯、横関 雅史、堀川 幸一郎、柴田 健太郎、谷村 進、武田 弘資：ミトコンドリア局在プロテインホスファターゼ PGAM5 による核タンパク質のリン酸化制御。第18回 日本ミトコンドリア学会年会 (2018年12月9日、久留米)